

常総学院同窓会々報

発行 / 常総学院高等学校同窓会 編集 / 同窓会会報編集委員会
委員長 / 飯田晃久 印刷 / ㈱大鵬社



卒業生の皆様へ



常総学院高等学校 校長

坂田 英一

下地作りに力を入れています。

秋季関東大会では野球部が遺憾なく投打に力を発揮し、甲子園春の選抜出場が有力となりました。どのような形態で大会が開催されるのかは未定ですが、冬を跨ぎ関東代表に相応しい実力と風格を兼ね備え、春には檜舞台で常総旋風を巻き起こしてくれることを確信しております。引き続き、温かく力強いご声援を何卒宜しくお願い致します。

同窓会会員の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、マスク、サーキュレーター、消毒用アルコールといずれもコロナ禍の影響で調達の困難な時期に、心強い品々をご提供いただきました点につきましても、書面を借りて重ねて御礼申し上げます。お陰様で在校生教職員一同、安心して教育活動に専念できております。

さて、本校は、開校以来一貫して社会に貢献できるリーダーの育成を教育目標に掲げて参りました。目まぐるしく変化する時代においても、一人の人間として社会にしっかりと自分立ち、進んでいける力の源となる部分を代々継承し今日に至ります。

その一方で、グローバル化やAI等による社会構造の変化を踏まえた能力の開発と二十一世紀型リーダーに新たに求められる資質の涵養によって、能力と個性を存分に伸ばす

今後も母校では生徒・教職員そして保護者が一体となって、学習活動、部活動、学校行事に全力で取り組み、学校のさらなる発展に努めて参ります。同窓会員の皆様におかれましては、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さらに進路面では、大学入試改革の動向に遅延なく対応し、「C」教育と授業改革への積極的な取り組みは、教育界の最前線を配信するSmart Educators通信等にも大きく取り上げられるに至っております。英語四技能重視への対応についても、英検やGEDの資格やスコア取得に全コースをあげしっかりと取り組むことで、受験機会や合格率の拡大に努めています。

教育学会からお知らせ

第19期卒 祐源 愛 先生

前会長の菅谷先生より、教育学会会長を引き継ぎました。祐源愛と申します。大役に身が引き締まる思いですが、副会長の谷川先生、萩原先生を始め、会員の皆様とともに活動内容を模索して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

常総学院教育学会の設立目的は、「常総学院高等学校の卒業生で教育に関わる者が、学校教育現場における教育実践交流や研究活動などを行い、広く日本の教育界に貢献すること（「常総学院教育学会会則 第1条」より引用）」です。常総学院という同じ土壌を持つ教職者が、それぞれの現場での知見を共有する場があれば、そこは自ずと教育界に寄与する場になるだろう考えたからです。このような理念を掲げ、初代会長青柳隆雄先生がご尽力されたことで発足されたのです。

平成28年（2016年）10月2日が「常総学院教育学会」設立総会の日でした。当日、会場は約70名を超える参加者の皆様でいっぱいでした。勤務先は異なれど、常総魂を忘れずに教育にまい進する参加者の皆様の姿は、いまでも私の脳裏に焼き付いています。

教育現場は時に、とても孤独なものではないでしょうか。私自身、担任として現場に立っている時には、担任をしている子どもたちの人生を一人背負っているかのように感じる時がありました。授業担任としては、この1時間で何をどう伝えることが、この子どもたちには最良なのかを、毎授業ごとに考える必要に迫られます。このクラスでは、ここでこのように伝えたら「わかった!」と言ってもらえるかな、とか、あのクラスではここがうまく伝わらなかったからこんどはこうしてみよう、とか、ここでこんな話を混ぜて話せたらひと笑いとれるかな、・・・などなど、この、答えのない模索こそが教職の醍醐味であると感じますが、同時に、答えのない道を一人歩き続けなければならない孤独も裏腹に感じるのです。

もちろん、職場の先生方と相談し合いながら取り組むことはできますが、異なる職場の先生方と情報共有することは、新たな視点獲得となり、インスパイアされる大きなきっかけになると思います。職場以外に、そのような同志が集う場があれば、孤独感を感じることもすくなくなるのではないのでしょうか。そのような、刺激を与え合い、活力を与え合えるような場として、今後も教育学会が存在するよう、力を尽くしてまいります。

常総学院高等学校は、次年度入学生から1人1台のChromebookを持つ環境が整います。GIGAスクール構想としても、アフターコロナとしても、ニューノーマルを求められる教育界で、みなさまと楽しく活動できればと考えています。イベント内容等については、HPで発信していく予定です。そちらもご確認ください。

今後とも、常総学院教育学会をどうぞよろしくお願いいたします。

第16期生 谷川 義宜 先生

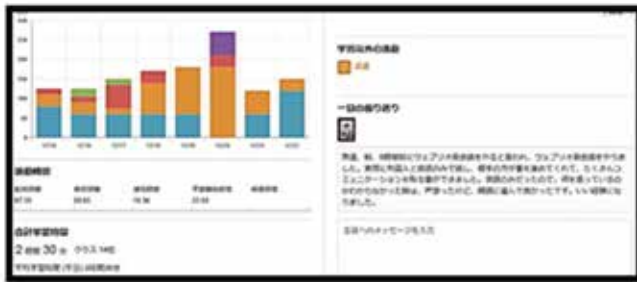
この度、教育学会副会長の任を拝命しました16期卒の谷川義宜と申します。私事ではありますが、現在は、本校に数学の教員として就職して12年目となり、今年度は高校一学年主任と特進選抜コースのコース長を兼任しております。また、同窓会活動としては、令和一年度より、同窓会会報誌の責任者の任を受け、多くの同窓生の方々にご協力を賜りながら、ここまで無事に同窓会活動を継続できております。この紙面をお借りしまして、関係各所の方々に、心より感謝申し上げます。

さて、教育学会の理念や今後の方針については、新会長である祐源先生より提示されておりますので、私からは、『本校の教育活動』について紹介致します。

今年度は、昨年度末のコロナウイルス感染拡大の影響を受け、本校も3月から5月下旬まで休校の対応をとらざるを得なくなりました。誰においても初めての経験であり、刻々と変わりつつある状況に思考を巡らせ、その都度最適な教育活動とは何かを多くの先生方と議論しながら活動したことは、大変稀有な経験であり、“教育”とは何かを考えさせられる大変学びのある期間であったと実感しております。実際に、生徒達が学校に来なくても、2年前より拡充を始めたICT環境のお陰もあり、先生方は生徒達とネットワークを通じてコミュニケーションをとることができ、授業動画の配信や課題の添削、二者面談など、多少の不自由や違和感はあったとはいえ、新たな可能性を十分に感じ取れる『挑戦』の時期を過ごすことができました。あの時期の教職員の一体感は今の私の心力のひとつともなっています。“ピンチをチャンスに”という言葉をよく耳にしますが、まさに好機と捉え、温故知新を実働に変えた教育活動でした。

通常登校が再開した現在までに、休校期間中に ICT 利用活動では“できなかったこと”の補填と”できたこと”の改善を含め、教育活動の在り方や働き方が徐々に変わってきています。私の所属する学年では、この記事を書いている 11 月に至っても、未だ体育館に集めての学年集会を行うことはできておりませんが、各クラスのプロジェクターを利用して、Youtube Live による学年集会を実施することができました。やはり対面と違い、互いの緊張感が減り、伝達力に課題が残りました。しかし、これからの時代を担う学生を育てる上では、逆にこのような非対面型の関わりを違和感無く受け入れる意識を持たせることも重要な教育活動だと認識することができました。

上記に記載した内容は、本校における現在の教育活動のほんの一端ですので、時代と共に歩む常総学院の教育活動に、ときには興味を持って頂くのも一興かと思っております。教育学会は、教育活動を外部に発信しながら、良いものを取り入れ、共有する場を今後は設けたいと考えております。ぜひともその際は、ご支援・ご協力を賜れますよう宜しくお願いします。



本校で導入した教育プラットフォームの classi



G-suite の Youtube (配信授業動画)

第 26 期卒 萩原 奈緒 先生

この度、教育学会副会長の任を拝命しました 26 期卒の萩原奈緒と申します。現在は、本校家庭・情報の教員、また吹奏楽部顧問として活動させていただいております。多くの同窓生の方々にご協力を賜りながら、活動させていただきたいと思っております。

私からは『本校の教育活動』について紹介致します。昨年度は新型コロナウイルスの影響による外出自粛で学校でも部活動が休みにになり、スポーツの大会や試合も中止が続いています。練習や競技・演奏の場を失い、やり切れない想いを抱えている人も多に違いありません。本校も 3 月から 5 月下旬まで休校の対応を行い、部活動に青春をかけ活動してきた生徒たちも練習の成果を披露する場を失ってしまいました。

今回は「全国大会金賞」を目標に活動する吹奏楽部の「コロナ渦への想い」を顧問の本図先生、部長副部长に伺いました。

常総学院同窓会【公式】WEBサイト

この度、常総学院同窓会 Web サイトを新設することになりました。卒業生のご活躍や同窓会活動報告、教育学会活動報告、イベント案内、在学生の様子なの、コンテンツの充実に努め、様々な情報を皆様に配信してまいります。開設まで今しばらくお待ちください。



2021年秋 New OPEN!



左：谷川先生 中：祐源先生 右：萩原先生

卒業生



～活躍する卒業生～



第十八期生
粕谷 哲

自営業 株式会社 Philocoffea 代表取締役
株式会社コーヒーのあるところ 代表取締役

- ◆常総学院中等部2期生。青山学院大学大学院卒業後、都内ITコンサルタント会社に就職。
- ◆2012年に1型糖尿病の発症を機にコーヒーを飲み始め、2013年にコーヒー業界に転身。
- ◆3年後の2016年にアジア人として初めてWorld Brewers Cupにて優勝、世界一のバリスタに。
- ◆2017年、自家焙煎コーヒー店 Philocoffea を設立。同時に個人事業主（株式会社コーヒーのあるところの前身）として大手企業のコンサルティングや商品開発なども行う。また、世界中のバリスタのコーチとしても活躍し、世界チャンピオンを輩出するなどコーチとしても世界一になる。

高校からとても厳しい先生方がいて、それから勉強をするようになりまし。最初は嫌々だったかもしれないが、それでも成績が良くなるうちに勉強は楽しいと思えるようになっていきました。個人的には半強制的でも結果を出せるような授業をしてもらったことは、大きな財産です。学校の授業がそのまま社会に出て



PHILOCOFFEA
ROASTERY AND LABORATORY



- ◆株式会社 Philocoffea では自家焙煎コーヒーの販売を行っています。
<https://philocoffea.com>
また、JR 船橋駅のシャポー口を出てすぐのところ
で RUDDER COFFEE (ラダーコーヒー) を経営しています。
<https://philocoffea.com/?mode=f2>
- ◆株式会社コーヒーのあるところでは、世界中のバリスタのコーチングのほか、ファミリーマートのコンビニコーヒーの監修、ネスレ日本のアドバイザー、HARIO のパートナーを務めています。
<http://tetsukasuya.com>

役に立つわけではないですが、物事への取り組み方や考え方の基礎は高校で出来たのではと思います。
中等部のときの美術の先生に「完璧なものが出来たと思ったらそこで芸術家は終わり」と言われたのを今も覚えています。紆余曲折を経てバリスタとなりました。その言葉は私の信条となっています。

第二十六期生 平澤 雅義

私は中高六年間を常総学院で過ごしました。常総学院で過ごした日々は、私にとってかけがえないものです。多くの先生方や友人に恵まれ、様々な経験をする中で自分自身を見つめ直し、成長することができたと感じています。

学校生活の中でも特に印象に残っていることは部活動です。私はゴルフ部に所属しキャプテンをしていました。勉強と部活動の両立は大変でしたが、ゴルフの大会を通して、多くの人と交流する機会を得ることができました。それだけではなく、たくさん壁を乗り越えることで仲間の大切さを知り、お互いを高めあうことができました。ゴルフは年齢を問わずできるスポーツなので、今でも仕事やプライベートでも楽しくやっております。

大学卒業後、アメリカのロサンゼルスへ、一年間、語学留学に行きました。そこで海外の文化、価値観の違いなど肌で感じ、視野を広げることができました。現在は、祖父の経営する物流、建築、福祉のグループ会社で取締役をやらせて頂いております。

「ゆきかう、人・モノ・こころ」産業やビジネスは人々の暮らし「人間社会」を動かす原動力。これらの要素を、生き物の体内を脈打つ血管のように隅々まで走ることで支えるのが物流です。限られた貴重な時間で確実にモノと心を運ぶ営みが今も続いています。仕事の最前線で常に必要とされている人間力を、求められている場にもたすことも「人間社会」を動かす上で大切なことの一つです。福祉事業として、今まで社会を支えてきたお年寄りのみなさんに暮しやす

い環境づくりをすることが、最終的に「人間社会」をより豊かにしていくことにつながります。

福岡グループの事業は多岐に渡っていますが、そこに流れるポリシーに揺らぐものはありません。そのキーワードは「人」です。より豊かな「人間社会」を支えるために様々な活動に従事し日夜努力しています。

常総学院で得たものは一生の宝物です。ここで学んだことをこれから先も生かしていきたいと思えます。



第三十二期生 鳴志田 拓海

皆さんはどのように進路や将来を考
えていますか？自分のやりたい事・好き
な事を仕事にするべきか、安定した仕事
に就くかこれから様々模索していくこと
でしょう。私は前者を選び自分の好きな
写真を仕事にすることにしました。今回
は好きな写真を仕事にするまでの経緯と
道のりを私の体験談を基に綴らせて頂
きます。今将来や進路に悩んでいる皆
さんの参考に少しでもなればと思います。

高校時代写真部の副部長をしており、
二・三年次に総文祭において入賞しまし
た。写真を本格的に始めたのも高校生に
なってからです。普段は写真部の活動や
身の回りのモノ、体育祭などのイベントの
様子や生徒らに頼まれ記念写真を撮っ
ており、プライベートでは旅が好きで長
期休暇になるとあてもなく関東や東北の
近県を旅していました。三年生になると
本格的に大学について考えるようにな
り、観光系や歴史系の学部などと考え
て、オープンキャンパスに通い詰めてい
ましたが、自分のホントに行きたいと思
う大学はありませんでした。そんな時、父
が紹介してくれたのが日本大学芸術学
部でした。オープンキャンパスは大変刺
激的で私が求めていたものがそこにはあ
り志望する事を決意しました。八月に
AO入試を受けたがエントリーシートで
落ちてしまい、十一月の推薦入試まで
四ヶ月しか無い状態でなおかつ芸術系の
特殊な試験方法だったため、前例や対策
方法など参考にするものがなく危機感
を感じていました。週に半分以上図書館
に缶詰め状態になり難解な小論文と格
闘しました。また添削や面接対策におい

て写真部の顧問で進路部長の菅谷先生を
始め、担任の先生や様々な方々の協力や
指導を仰ぎ、無事推薦入試で合格するこ
とができました。

大学では一・二年の時に個展を開き、
本州と本土の東西南北の最果てを撮影
しギャラリーで展示しました。初の写真
展でしたが多くの人が足を運んでくれて
良い経験となりました。生活面は私は学
園祭実行委員会と旅行系のサークルに
所属し、実行委員では広報部に所属し
協賛や学祭の宣伝を行いました。芸術学
部の学園祭は毎年ユニークなタイトルと
内容で日大の中でも注目されており、日
芸祭二〇一九「夜藝祭」では首都圏の大
学が集まる学園祭グランプリにおいてグ
ランプリを受賞しました。私はその担当
で会場で直接グランプリの瞬間を見届
けました。一つの学部の学園祭が様々な大
学の頂点に立つ瞬間は何とも言えないも
のでした。

学生生活も半分が終わる頃就活につ
いて考え始めました。行動力がある事や写
真を仕事にしたいという考えから写真
記者（新聞に掲載される写真を撮る記
者）の道を考え始め、三年次になると本
格的に写真記者について調べ始め、七月に
なると夏季インターンの選考が始まり、
いよいよ就職活動が始まったという感じ
がしました。いざ選考が始まるとESは
通過するが面接では大学入試の面談とは
レベルが違い上手くいかず、就職と敵し
さに直面しましたが、数を重ねる毎にコ
ツを掴み本番では殆どのESが通る様
になりました。またコロナの影響慣れないオ
ンライン面談でありましたが、練習を重
ね無事五月後半にこれから働くことにな
る産経新聞社に内定を頂きました。就職

と同時並行で行っていたのが卒業制作で
す。近年起こる異常な大規模災害と鉄道
をテーマにしたドキュメンタリーで現地
の悲惨な現状や復興に近づく街と鉄道な
どからめてを写したものを四年間の集大
成としました。日本各地に赴き撮影した
今回の作品ですが今後も現場には引き続
き通うつもりでいます。あくまで卒制は
始まりであって終わりではないというの
が私自身の考えだからです。



学園祭実行委員集合写真



高校時代の入選作品『She sees the sea』



卒業制作作品

同窓会からの常総学院中学校・高等学校への寄贈&海外支援活動

コロナウイルスの影響により、政府による全国緊急事態宣言を受けて、私達の母校である常総学院中学校・高等学校も令和二年三月～五月の三カ月間を休校期間とすることになりました。休校が明けたとしても、コロナウイルス感染の危険性が無くなるわけではなく、多大な配慮をしながら教職員の皆様は現在まで教育活動を進めてこられています。それらの一助となるよう同窓会本部から全生徒・教職員の皆様へマスクの配布と、H R教室へのサーキュレーターの配備を行いました。

また、昨年度末に母校のJ R C部が、ザンビアに古着や筆記用具などを送る発展途上国への支援活動を立ち上げ、それに必要な梱包材の費用を同窓会で支援致しました。

今後同窓会として、母校の教育方針に含まれる『貢献』精神を卒業後も引継ぎ、上記の様な諸活動を始めたとした社会貢献・地域貢献活動をしていく方針です。もし会員の皆様からのご提案がございましたら、遠慮なく同窓会本部までご連絡ください。今後とも皆様からの暖かいご支援・ご理解、並びに寄付・寄贈などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【同窓会活動写真】



「おいしい食事」がコンセプトの



土浦駅近くのビジネスホテルです。

有限会社 明建商事
代表取締役 飯田晃久
(常総学院高等学校1期卒 現同窓会会長)

ホテル 明建

〒300-0823
茨城県土浦市小松 1-112
TEL 029-823-6100 FAX 029-824-6911

2食付きプランで高評価を頂いています。ビジネス・レジャー、合宿にも最適です。スタッフ一同心よりお待ちしております。

卒業生便り
〜活躍する卒業生〜

●地方発送承ります●
和パウムクーヘン工房

株式会社 塚本工業
代表取締役 塚本勝則
(常総学院高等学校6期卒)

つか本

〒300-0833
茨城県土浦市小岩田西1-1-11
JA水郷つくば農産物直売所
サンフレッシュ土浦店内
TEL. 029-811-6757



ご贈答品仕立て



代表取締役 永井正一
(常総学院高等学校6期卒)

〒300-0833
茨城県土浦市小岩田西1-1-11
JA水郷つくば農産物直売所サンフレッシュ土浦店内
TEL 070-4472-3310

そば処 善 ~ZEN~





祝 5年ぶり
センバツ大会出場!

成長させてもらった母校の為、
精一杯の思いやりをもって、部員の指導にあたります!!

監督 島田直也 (3期生)、部長 松林康德 (19期生)、顧問 国井伸二郎 (27期生)

左 松林部長 中 島田監督 右 国井先生

秋季関東大会試合結果

- 1回戦
○VS 前橋商業 (群馬2位)
9-0
- 2回戦
○VS 木更津総合 (千葉1位)
9-1
- 準決勝
○VS 東海大甲府 (山梨1位)
10-0
- 決勝
●VS 健大高崎 (群馬1位)
7-9



今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

これも皆様の多年にわたるご支援の賜であると、深く感謝いたしております。選手一同、島田直也監督 (三期卒) の指導の下、再び全国に「常総学院」の校歌を響かせたいと、日々チーム力向上に励んでおります。選抜大会での試合を通して、コロナ禍ではありますが、卒業生の皆様に勇気と元気をお届けすべく、全力でのプレーをお約束いたします。

同窓会会員の皆様には、日ごろより本校の野球部活動にご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。この度、常総学院野球部は第九十三回選抜高等学校野球大会に関東地区代表校として選出され、春の大会としては五年ぶり十回目の出場権を得ることができました。

部活動活動報告 野球部





特別演奏会を終えて

吹奏楽部顧問 本岡 智夫

昨年の緊急事態宣言により三カ月学校が休校になりました。その期間に全日本吹奏楽コンクールの中止が決定され、それを受けて東関東大会、茨城県大会も中止になり、目標が全てなくなりました。これらの大会に替わるものとして企画したものが昨年の十二月二十七日、つくば市のノバホールで開催することができた特別演奏会でした。演奏会に向けて部員百三十六名全力で練習に励みました。しかしついでにコロナで中止にせざる状況におこまれるか不安との戦いの毎日でした。

演奏会は六割という人数制限はしましたが、大成功で終了することができ、コンクールは無くなつてしまいましたが、三年生には私達指導者ができる最大のものを用意することができました。そして今回の演奏会を朝日新聞社デジタルインベーションさんが取材され、YouTubeで紹介して頂き、日頃の本校吹奏楽部の活動を多くの方々に知って頂ける企画に恵まれました。

最後になりましたがコロナ禍での演奏会の開催にご協力頂いた多くの方々に感謝をしています。ありがとうございました。



選抜野球 吹奏楽部 部長 田所 千央

選抜高等学校野球大会出場決定おめでとうございます。

野球部と吹奏楽部は仲間であり、良きライバルと感じていて、選抜出場を聞いたときは「現状に満足してはいけない」と勇気をもらいました。

昨年の夏はコロナウイルス感染対策により、野球部の応援に行くことが出来ませんでした。選抜高等学校野球大会では吹奏楽部一同、全力で応援させていただきます！

～吹奏楽部YouTube動画紹介～

【常総学院 亡き名将との秘話】

名門吹奏楽部の誕生秘話&三年生最初で最後のステージへ！特別な舞台にかける吹奏楽部の思いとは／常総学院高校吹奏楽部（茨城）

昨年十二月末に行われた常総学園高校吹奏楽部「特別演奏会」。コロナの影響で全国大会などが相次いで中止になった三年生にとって最初で最後のステージでラストを締めくくったのは、なんと校歌。昨年急逝した高校野球界の名将で同校野球部監督を務めた木内幸男さんに捧げる追悼のメロディーでした…
全国屈指の吹奏楽の名門とされる同部が誕生…



【響け!常総サウンド／前編】
ブカビ 部活 ONE
<https://youtu.be/EEUeiT8abww>

【高校生へ YELL 茨城編】

常総学院高校吹奏楽部三年生から全国の高校三年生へメッセージ『辛い経験も将来の糧に』

インターハイ中止などで引退を余儀なくされた高校三年生や目指していた大会が奪われた高校三年生。プロや大人達が動画などでメッセージを送っていますが、同じ高校三年生同士のエール交換が今一番必要ではないかと考えました。身近な高校三年生へのメッセージ。全国の高校三年生へのメッセージ。
この経験で強くなっているはずの未来…



【#僕らは強くなれるはず】
ブカビ 部活 ONE
<https://youtu.be/Ju4CNP9hXho>

センバツ高校野球大会 出場おめでとうございます!



応援指導部

応援指導部 団長

吉溪 晶弥

令和三年一月二十九日午後常総学院に春の切符が届きました。常総学院野球部は島田監督を迎え、五年ぶりにセンバツ高校野球大会に出場します。応援指導部としても待ち望んだ瞬間でした。私たち応援指導部は、現在六名(男一人女五人)で活動しています。昨年の夏はコロナの流行の為、野球部の応援に行くことが出来ませんでした。センバツ大会では野球部の勝利を願い、切符の行き先が頂点になるように応援していきたいと思えます。

チアリーディング部



精一杯応援します!

選抜野球チア部部长

足立 温

甲子園、そこは高校球児にとってはもちろんのこと、私たちチアリーディング部にとっても夢の舞台です。そして今春、野球部のみなさんの活躍により、私たちの夢が叶おうとしています。野球部のみなさん、春のセンバツの出場決定、本当におめでとうございます。そして、私たちを甲子園に連れて行ってくださりありがとうございます。常総学院の名を背負って戦うみなさんに、アルプスタンドから精一杯パワーをお届けします!

進路指導室より

2020年度 大学入試総括

進路指導室長 菅谷 博之

新型コロナウイルス感染防止のため、本校も3月より休校となりましたが、第35回卒業式は無事挙行することができました。同時期の国公立の大学入試前期日程では、合格掲示取り止めや後期日程の試験を中止し、センター試験のみで判定をする大学が出るなど、想定外の事態も多数発生しました。さらに3月20日以降、例年になく多数の国公立大学、私立大学で補欠合格や不合格からの繰り上げ合格の発表があり、入学手続きをした大学をキャンセルし、新たに合格した大学へ手続きをし直す状況も見られる等、異例な展開も数多く見られた年でした。このような状況の中、第35期生(2020年3月卒)は、次年度より大学入試改革が実施される報道を受け、浪人回避をするための超安全志向での出願者が多くなる中、国公立大学や上位の私大で難化するとの情報に振り回されず、担任の熱心な指導の下、第1志望の大学へ尻込みすることなく挑戦し、例年と変わらぬ成果を上げることができました。

主な実績としては、国公立大学は旧帝大5名を含む112名、医学部医学科においても国公立医学科3名を含む計10名の合格を出すことができました。私立大学においては、早慶上理30名、GMARCHに121名、四年制大学へ総計1,002名の合格者を出すことができました。

大学入試改革は始まったばかりで、次年度も続きます。在校生には大学入試に関する情報のアンテナを高く張り、正確な情報を受け取り、受験準備を進めてもらいたいと思います。

(2020年12月21日記)

進路指導課

進路指導課では、今年も7月に合格体験談集『桜咲く常総in2020』の編集・発行、毎月初めにオンラインで配信される『進路指導室だより』を通しての進路情報の発信を行っています。特に今年も高3生は、大学受験後に卒業生が残してくれた「受験報告書」を進路指導室で閲覧し、対策を立て受験に臨んでいるようでした。本年度から大学入試改革が開始され、大学入試が大きく変わりました。大学の出願もインターネットが主流となり、総合型選抜(旧AO入試)や学校推薦型選抜で、オンラインでの面接が実施され、大学入試にはIT機器が不可欠なツールとなりました。次年度より本校も全生徒に入学時にタブレットの購入をして頂き、授業もタブレットを利用して行うこととなります。

学校の授業形態も大きく変わりつつあります。お時間があるときには、ぜひ進路指導室にお立ち寄りいただき、卒業後のお話などをお聞かせいただければ幸いです。

課長 青柳 隆雄

キャリアデザイン課

キャリアデザイン課は、大学等から講師等を招いて学びの情報を提供し、総合的な学力を身に付けさせ、その学力を内外に発信する活動を行っています。今年度は新型コロナ流行の影響も受けましたが、以下のような活動を行って来ました。

- ①医師など外部講師を招いての進路講演会
- ②東京大学の授業にオンラインで参加
- ③東邦大学医学部・薬学部の講座を受講
- ④茨城大学主催の学生国際会議への参加

今後も、こうした活動を通じて自分で将来を設計(デザイン)できる生徒を育てていきたいと考えています。

課長 伊藤 顕広

進路指導部の先生方



(後列) 東海林先生 宮田先生 大熊先生 藤原先生 永井先生 谷川先生 能登先生 張替先生 佐々木先生 原田先生
(前列) 中川先生 鈴木先生 栗山先生 青柳課長 菅谷室長 伊藤課長 荒井先生

四年制大学過去5年間(2016~2020)合格実績

■国公立大学

大学名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5ヶ年
北見工業	6	4	2	4	6	22
北海道	1	0	1	1	2	5
北海道教育	1	0	0	2	0	3
室蘭工業	0	1	0	6	0	7
弘前	0	0	0	0	1	1
岩手	0	0	1	0	0	1
東北	4	1	0	2	2	9
秋田	4	3	0	1	2	10
山形	1	0	2	1	2	6
福島	1	1	0	0	0	2
茨城	32	31	31	36	21	151
筑波	13	13	4	14	12	56
宇都宮	0	1	0	0	1	2
群馬	0	2	0	1	3	6
埼玉	3	3	2	2	2	12
千葉	2	0	0	2	1	5
電気通信	0	0	0	2	1	3
東京	0	1	0	1	0	2
東京医科歯科	1	1	1	0	0	3
東京外国語	1	2	0	1	0	4
東京学芸	2	1	0	1	0	4
東京芸術	2	0	0	0	0	2
東京工業	0	0	0	1	0	1
東京農工	0	0	0	1	0	1
横浜国立	1	0	1	1	0	3
新潟	1	0	0	0	2	3
富山	0	1	0	1	0	2
山梨	0	0	1	0	0	1
信州	1	0	1	0	0	2
静岡	0	0	1	2	1	4
滋賀	1	0	0	0	0	1
大阪	1	0	1	1	0	3
京都	0	0	0	0	1	1
神戸	0	1	0	0	0	1
鳥取	0	0	1	0	0	1
広島	0	1	0	0	0	1
愛媛	0	0	0	1	1	2
高知	1	0	0	1	0	2
長崎	0	0	1	0	0	1
九州	0	1	0	0	0	1
宮崎	1	0	1	0	0	2
鹿屋体育	1	0	0	0	0	1
鹿児島	0	0	0	0	1	1
琉球	2	1	1	1	0	5
釧路公立	2	4	6	4	6	22
千歳科学技術	0	0	0	0	1	1
公立はこだて未来	1	2	0	0	0	3
青森公立	0	0	3	2	0	5
秋田県立	0	1	1	0	0	2
岩手県立	0	0	0	1	0	1
国際教養	0	1	0	1	2	4
山形県立保健医療	0	0	0	1	0	1
会津	0	0	1	0	1	2
福島県立医科	0	2	0	0	2	4
茨城県立医療	3	3	2	2	2	12
群馬県立県民健康科学	0	0	1	0	2	3
群馬県立女子	0	2	0	2	0	4
高崎経済	2	1	2	2	1	8
前橋工科	1	0	2	0	2	5
埼玉県立	0	0	2	0	0	2
東京都立	1	1	1	1	1	5
新潟県立	0	0	0	0	1	1
石川県立	0	0	0	0	1	1
福井県立	0	0	0	0	1	1
横浜国立	3	0	1	0	0	4
都留文科	2	0	0	1	1	4
長野県立	0	0	1	3	1	5
岐阜薬科	0	1	0	0	0	1
静岡県立	0	0	0	1	0	1
京都府立	0	0	0	0	1	1
兵庫県立	0	0	0	0	1	1
尾道市立	0	1	0	0	0	1
高知工科	0	0	0	1	1	2
長崎県立	0	1	0	0	0	1
名桜	1	1	0	2	0	4

■文部省管轄外大学校

大学名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5ヶ年
防衛医科大学校	3	0	2	3	1	9
気象大学校	1	0	0	0	0	1
職業能力開発総合大学校	3	1	6	2	1	13
防衛大学校	17	12	10	19	18	76
国立看護大学校	1	1	1	0	0	3
水産大学校	0	0	0	0	2	2

【国公立】	100	91	76	111	90	468
【大学校】	25	14	19	24	22	104
国公立合計(含大学校)	125	105	95	135	112	572

■医学部医学科

大学名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5ヶ年
筑波	0	1	1	4	1	7
山形	0	0	0	1	1	2
東京医科歯科	1	0	0	0	0	1
山梨	0	0	1	0	0	1
宮崎	0	0	1	0	0	1
福島県立医科	0	1	0	0	1	2
防衛医科大学校	1	0	0	1	0	2

【私立大学】

岩手医科	1	0	0	0	0	1
国際医療福祉	0	0	0	0	1	1
獨協医科	2	1	1	1	0	5
埼玉医科	1	1	0	0	1	3
杏林	1	0	0	1	1	3
北里	0	0	0	0	2	2
慶應義塾	0	0	0	1	0	1
順天堂	1	0	0	1	0	2
昭和	0	0	0	1	1	2
帝京	1	0	0	0	0	1
東海	1	0	0	0	0	1
東京医科	1	0	1	2	0	4
東京女子医科	0	0	0	1	0	1
東邦	0	0	1	0	0	1
東北医科薬科	0	0	1	0	1	2
日本	1	0	0	0	0	1
聖マリアンナ医科	1	0	0	0	0	1
金沢医科	1	0	0	0	0	1
大阪医科	0	0	0	1	0	1

(医学部医学科合計)

【国公立】	2	2	3	6	3	16
【私立】	12	2	4	9	7	34
合計	14	4	7	15	10	50

■私立大学

学習院	11	18	10	10	13	62
明治	20	18	11	24	17	90
青山学院	10	5	4	8	8	35
立教	8	15	3	13	6	45
中央	31	53	14	38	49	185
法政	31	29	17	26	28	131
早稲田	7	8	5	9	5	34
慶應義塾	6	2	4	10	3	25
上智	4	1	2	9	5	21
東京理科	27	17	20	27	17	108
国際基督教	1	0	0	0	1	2

ア

麻布	1	3	1	2	0	7
亜細亜	5	3	2	6	2	18
跡見学園女子	4	3	4	6	0	17
岩手医科	1	0	1	1	0	3
桜美林	5	2	2	6	3	18
大阪医科	0	0	0	1	0	1
大妻女子	9	6	15	6	7	43

カ

学習院女子	0	1	1	2	1	5
神奈川	3	2	2	5	3	15
金沢医科	1	0	0	0	0	1
金沢工業	1	1	2	0	0	4
関西	0	0	0	0	2	2
関西学院	0	0	0	2	0	2
神田外語	2	0	3	2	2	9
関東学院	0	2	0	4	0	6
北里	4	3	2	5	8	22
京都女子	1	0	0	0	0	1

2020年4月15日現在

大学名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5ヶ年
共立女子	6	1	12	6	7	32
杏林	6	5	6	5	4	26
近畿	1	0	0	1	8	10
工学院	3	1	1	4	3	12
國學院	2	5	9	10	7	33
国際医療福祉	5	12	10	11	13	51
国士館	16	17	7	13	10	63
駒澤	12	12	13	13	14	64
駒澤女子	1	1	2	0	1	5

サ

埼玉医科	2	1	2	0	1	6
産業能率	2	5	7	9	1	24
自治医科	0	0	0	0	1	1
実践女子	5	2	1	2	5	15
芝浦工業	9	12	7	7	6	41
順天堂	4	3	3	8	5	23
城西	9	2	5	5	4	25
昭和	2	3	3	3	4	15
昭和女子	8	9	7	2	3	29
昭和薬科	0	1	1	1	1	4
女子栄養	3	1	1	2	1	8
女子美術	1	0	1	2	1	5
白百合女子	0	1	0	0	0	1
駿河台	1	0	3	0	1	5
成蹊	4	2	1	5	2	14
成城	4	2	1	4	4	15
聖心女子	2	1	7	1	3	14
清泉女子	4	3	3	0	1	11
聖マリアンナ医科	1	0	0	0	0	1
聖路加国際	0	1	1	1	0	3
専修	15	15	11	14	5	60
創価	1	1	0	1	3	6

タ

大正	6	11	9	8	6	40
大東文化	9	10	14	7	6	46
高千穂	1	2	0	2	1	6
拓殖	18	18	12	10	8	66
玉川	8	12	16	14	7	57
多摩美術	0	1	3	4	0	8
千葉工業	43	27	31	32	39	172
津田塾	3	2	2	1	2	10
東海	15	10	13	22	12	72
東京医科	1	0	2	2	0	5
東京医療保健	0	5	1	2	4	12
東京家政	8	5	6	3	9	31
東京家政学院	1	1	0	2	2	6
東京経済	9	3	4	4	5	25
東京工科	3	12	6	4	9	34
東京歯科	0	1	0	0	0	1
東京慈恵会医科	1	0	0	0	0	1
東京女子	3	6	6	2	4	21
東京女子医科	1	2	1	2	1	7
東京造形	1	0	0	0	0	1
東京電機	12	11	8	21	16	68
東京都市	8	2	1	7	11	29
東京農業	16	9	12	6	20	63
東京薬科	6	3	1	1	3	14
同志社	1	3	1	1	4	10
東邦	11	11	13	9	15	59
東北福祉	1	0	3	1	0	5
東洋	18	25	27	27	32	129
獨協	4	12	9	14	9	48
獨協医科	3	3	1	1	0	8

チ

二松學舎	3	3	8	2	5	21
日本	37	32	38	40	40	187
日本医療科学	3	0	0	1	0	4
日本歯科	0	1	0	1	0	2
日本社会事業	0	0	0	4	0	4
日本獣生命科学	2	1	0	2	1	6
日本女子	11	6	7	3	7	34
日本赤十字看護	0	0	0	1	0	1
日本保健医療	1	1	1	0	0	3

リ

フェリス学院	1	2	2	1	2	8
--------	---	---	---	---	---	---

大学名	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	5ヶ年
文教	6	8	7	6	4	31
星薬科	0					

中学生への

『まだ分からない 将来のために』

一年四組 宮内 柚維

僕は今、勉強を頑張っています。宿題はもちろん、予習や復習なども頑張っています。勉強を頑張ると、授業が分かかって楽しくなります。さらに、成績が上がったり、努力の成果が出た時は嬉しくてさらにやる気が出てきます。しかし、テストで思ったほど点数が取れなくて落ち込む時もあります。でも、諦めずに頑張っています。

なぜ勉強を頑張っているのかというと、それは将来のためです。僕はまだ将来どんな職業に就きたいのか決まっています。いずれもつと成長したらやりたいことが見つかる時が来ると思います。どのような道に進むことになっても対応できるようにするために、勉強を頑張り知識を増やしています。

僕は、まだ分からない将来のために、一日の目標を決めて勉強に取り組んでいます。このまま頑張っていきたいです。



『Golf is my treasure』

二年三組 間中 鈴子

「私の将来の夢はプロゴルファーになることです。」

私は、この言葉をずっと言ってきました。クラブを握ったあの日から今に至るまでこの気持ちが変わったことはありません。

小学一年生からゴルフを習い始め、プロになりたい気持ちが高まった私は小学五年生から試合に出るようになりました。ゴルフはルールやマナーが厳しく最初の頃は悪戦苦闘しました。また、個人戦といわれているゴルフですが、試合になればそれは団体戦にもなります。一緒に回るプレイヤー同士が協力して進めなければ全体が遅れてしまいます。ただプロになりたいという一心で始めましたが、ルールを守る大切さや自分が追い込まれた中で相手を思いやる力を学びました。

現在、コロナウイルス感染拡大予防をしながら毎週試合に出場し、経験値と成績をアップさせています。この常総学院という名を背負ってこれからもっと活躍できるように精一杯頑張っていきたいと思います。



『1人1人が頑張ったJフェス準備期間』

一年一組 秋葉 琉伸

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、常総学院中学校文化祭「Jフェス」は開催されました。今までとは違う、違うからこそ成せることを全校生徒が一丸となって考え抜いた、それが「Jフェス準備期間」なのです。

Jフェスで行われたの大きく分けて三つです。まず予選で選ばれた探究グループが行うポスターセッション、係やサークルの出し物、Jフェス実行委員によるクイズなどの企画です。

まず、探究グループで行われるポスターセッションです。その名の通り、ポスターを使い、発表を行います。強調したいところの文字の色を変えたり、より伝わりやすいレイアウトを考えることが要となります。次に係やサークルが行う出し物です。これは廊下に作品を掲示したり、直接企画に入れ込んだりして、Jフェスを盛り上げます。そして、Jフェス実行委員による企画です。このJフェスは実行委員を中心に作られていきました。

そして、ここからが僕がこのJフェスを通して本当に伝えたいことです。それは、生徒一人一人がこのJフェスにかけ「気持ち」です。普通とは違うこのJフェスで、全校生徒のみなさんは誰一人として弱音を吐いたりしなかったのです。

Jフェス実行委員を今年初めて経験する一年一組の笹本和豊さんは「違うからこそ作りあげられるものを考えていきたい」と言っていました。また、今年最後となってしまふ三年生の先輩は、「自分たちのた



めに時間をくれたからには最高のものをつくりたい」とおっしゃっていました。その他の先輩方にも同じように意気込みを聞きましたが、全員が最高のものを届けたいとおっしゃっていました。

今回、Jフェスを最も心もちになされていた一人でもある校長先生は「このJフェスで生徒が主体となり行動する力やICTなど有効に活用し、学びにつなげていってほしい」とおっしゃっていました。

普通とは少し違ったこのJフェスで生徒全員が「最高のものを」と思い、行動できる、そんな素晴らしい学校の一員であることに誇りを持っていると思います。

『壁の向こうにあったもの』

三年一組 羽生 絢輝

私がJフェス実行委員長になったとき、そこには、「未経験」という壁がそびえていました。オンライン企画、ウイルス対策、コロナ時代に対するメッセージの発信。誰もが手探りの状態でした。一方で世界では、コロナを理由にした差別やヘイトスピーチが広がっていて、まさに人々の心の中に「壁」ができていたと言えます。しかし、私は今年の文化祭の成功こそが、常総生の、そして人類の団結とプライドの象徴であり、コロナウイルスに対する我々の勝利であり、また、新しいタイプの文化祭を創り、毎年同じような企画から新しい可能性につながるチャンスだと考えました。少しトラブルが起こってしまいうこともありましたが、私たちは確実に新しい文化祭の形を確立し、コロナ時代に対する我々なりのメッセージを発信できました。全員で壁の向こう側の景色を見られたと思います。



ICT行事 『探究学習を通して』

二年三組 藤澤 温輝

僕にとつてこの探究学習は、辛くも楽しくもある行事でした。僕はこういう「スライドを使ってみんなの前で発表する」というのが初めてで、メンバーもみんな初対面です。と緊張していました。けど、スライド作りや県施策テーマ別講演会を通していくうちに、メンバーとの距離も近づき、協力しながら楽しくスライド作りができました。そしてポランティアティーチャー講演で聞き逃してしまったりと、あつてもメンバーがいると、そこを教えてくれたりと、メンバーの大きさが分かりました。そして発表の練習をしていき、当日の八回に及ぶ発表は全て大成功で終わりました。そして学年で一位も取れました。三年生になったら、メンバーが変わってまた一から始まるかもしれないけど、それはそれでまた頑張っていきたいです。



ICT行事 『美術鑑賞会に参加して』

三年一組 塚原 咲良
三年四組 結束 美言

今回は美術鑑賞会で様々なジャンルの巨匠たちの絵画を勉強しました。例えば、カルピスの包み紙の入った絵画では、作者が不治の病に侵され、友人からもらったカルピスの包み紙を置いてそれを描いたというストーリーがありました。このように絵画には作者の人生における背景があるということが分かりました。

また、絵画の背景を考えるビジュアルシンキングを行いました。これは自分で絵画について考え、他人と意見を交換し合いました。自分にはない視点を知ることができました。このように自分だけで考えず他人と意見を共有することが大事だと思いました。

様々な絵画からのメッセージを受け取り、それに気づけるようにし、他人からの意見を聞いて受け入れることが今後の私たちの課題だと思いました。



新型コロナウイルス感染防止の観点から総会を中止し、役員による書面開催、書面決議を行いました。報告及び議決は下記のとおりです。

令和2年度 常総学院高等学校同窓会 幹事会

◆議事◆

- 第一号議案 平成31年度・令和元年度事業報告
- 第二号議案 平成31年度・令和元年度決算報告及び監査報告
- 第三号議案 令和2年度役員について(案)
- 第四号議案 令和2年度事業計画(案)
- 第五号議案 令和2年度予算(案)

平成31年度・令和元年度 常総学院高等学校同窓会事業実績

平成31年	4月 6日	第21回進級式・第37回入学式(入学生へ生徒手帳)	8月 7日	水泳部 令和元年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会出場補助
	7日	第24回中学校入学式(入学生へ生徒手帳)		
	5月24日	男子バドミントン部 令和元年度関東高等学校大会出場補助	9月 5日	駅伝部 令和元年度第23回関東高等学校選抜新人陸上競技大会出場補助(個人)
		女子バドミントン部 令和元年度関東高等学校大会出場補助		
		男子バレーボール部 平成31年度第73回関東高等学校男子バレーボール大会出場補助	9月27日	弓道部 令和元年度全国高等学校総合体育大会弓道競技大会出場補助(個人)
		女子バレーボール部 平成31年度第73回関東高等学校女子バレーボール大会出場補助	11月14日	駅伝部 女子第28回関東高等学校駅伝競走大会出場補助
		ソフトボール部 令和元年度関東高等学校男子ソフトボール大会出場補助	10日	常友祭・同窓会企画「常総屋」出店
		パワーリフティング部 2019年世界クラシック	12月20日	ゴルフ部 令和元年度関東高等学校ゴルフ選手権大会出場補助(個人)
		パワーリフティング選手権大会出場補助(個人)	1月31日	かるた部 第43回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首大会出場補助(個人)
		JRC部 日本赤十字社北関東三県支部	2月17日	写真部 第26回関東地区高等学校写真展茨城大会出場補助(個人)
		青少年赤十字国際交流派遣補助	29日	第35回同窓会入会式
	26日	同窓会総会	3月 1日	第35回高等学校卒業式(卒業生へコサージュ)
	6月25日	陸上部 第92回関東陸上競技選手権大会出場補助(個人)	1日	第19号同窓会会報発行
	7月17日	かるた部 第43回全国高等学校総合文化祭出場補助(団体・個人)	7日	吹奏楽部へスーザフォン寄贈
		駅伝部 第92回関東陸上競技大会出場補助(個人)		

平成30年度 常総学院高等学校同窓会決算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日まで)

▼収入の部 (単位:円)					▼支出の部 (単位:円)				
科 目	予算額	決算額	増 減	備 考	科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
1.会 費	8,320,000	8,805,000	485,000		1.消耗品費	100,000	25,728	△74,272	事務用品等
卒業生会費	750,000	845,000	95,000	終身会費25名、会員23名	2.通信運搬費	1,300,000	1,979,090	679,090	会報送料
在校生会費	7,570,000	7,960,000	390,000	終身会費68名、会員626名	3.印刷製本費	1,800,000	1,920,320	120,320	会報印刷代等
2.雑 収 入	4,000	3,529	△471	受取利息他	4.会議費	200,000	72,824	△127,176	役員会時飲み物代等
3.前年度繰越金	70,617,919	70,617,919	0		5.旅費交通費	300,000	57,000	△243,000	役員会時旅費
収入の部計	78,941,919	79,426,448	484,529		6.部活動補助費	3,500,000	2,440,000	△1,060,000	男女バドミントン部 硬式野球部等
					7.記念品費	950,000	968,346	18,346	コサージュ、生徒手帳
					8.広報費	110,000	0	△110,000	新聞広告料
					9.行事費	550,000	154,655	△395,345	常友祭テント代等
					10.雑費	200,000	100,547	△99,453	振込手数料等
					11.次年度繰越金	69,931,919	71,707,938	1,776,019	
					支出の部計	78,941,919	79,426,448	484,529	

上記のとおり決算いたしました。

令和2年7月28日 常総学院高等学校同窓会会長 飯田 晃久

上記の決算書について諸帳簿関係証書を監査した結果、適正かつ正確であることを証明致します。

令和2年7月28日 会計監査 久保田 美幸 前川 信史

平成31年・令和元年度決算について

- 収入の部
当初の予算額より在校生終身会費の納入が増えた為、会費収入が増となりました。
- 支出の部
男子バドミントン部・女子バドミントン部・女子バレーボール部・パワーリフティング部・陸上部・駅伝部・水泳部・ゴルフ部・写真部・チアリーダー部・JRC部他、卒業生・新入生への記念品等の事業活動を行いました。その他、支出は極力経費の節減に努めました。

令和2年度 常総学院高等学校同窓会役員(案)

役職	期卒業	氏名	役職	期卒業	氏名
会長	1	飯田 晃久	幹事	32	福田 祐貴
副会長	2	伊藤 哲也	幹事	32	市村 瑞葵
副会長	4	伊沢 勝徳	幹事	32	藤野 和輝
副会長	4	泉 琢磨	幹事	33	榊原 大輝
副会長	6	山口 大次	幹事	33	中島 明日香
副会長	-	入江 道雄	幹事	34	高野 俊也
幹事	1	酒井 覚	幹事	34	君和田 彩歩
幹事	3	野間口 昭子	幹事	35	関口 優飛
幹事	4	猪瀬 高美	幹事	35	仲田 日向子
幹事	4	藤野 明美	監事	5	前川 信史
幹事	6	永井 一正	監事	10	植田 美幸
幹事	6	岡田 慎一郎	校内幹事	3	飯塚 康弘
幹事	6	塚本 勝則	校内幹事	4	櫻井 直己
幹事	11	平井 修司	校内幹事	4	仲野谷 宗治
幹事	13	鈴木 由美子	校内幹事	5	磯部 和弘
幹事	16	神野 智也	校内幹事	8	田中 光恵
幹事	17	上原 拓也	校内幹事	9	大海 聖賀
幹事	18	妹川 康仁	校内幹事	11	青柳 隆雄
幹事	19	小倉 明子	校内幹事	12	片山 章
幹事	19	中川 弘一郎	校内幹事	16	牧野 絵美
幹事	20	渡辺 裕次	校内幹事	16	谷川 義宜
幹事	20	伊藤 俊太郎	校内幹事	19	祐原 愛
幹事	21	櫻井 勝	校内幹事	19	松林 康徳
幹事	22	田村 江梨佳	校内幹事	20	櫻井 亮史
幹事	22	菊池 亜希子	校内幹事	22	相澤 理沙
幹事	24	乙高 優人	校内幹事	22	川越 まり
幹事	25	内田 大樹	校内幹事	23	難波 千亜紀
幹事	26	平澤 雅義	校内幹事	23	中島 成美
幹事	26	高野 萌香	校内幹事	24	荒木 彩花
幹事	26	金子 佑太郎	校内幹事	24	佐藤 誠司
幹事	27	中原 僚汰	校内幹事	24	露田 佳耶
幹事	27	山田 拓也	校内幹事	25	宮本 栗
幹事	28	島倉 百代	校内幹事	25	柴山 紗矢香
幹事	28	中根 弘貴	校内幹事	26	堀越 早紀
幹事	29	堀切 風花	校内幹事	26	萩原 奈緒
幹事	29	片岡 唯	校内幹事	26	清和 潤
幹事	30	横川 みなみ	校内幹事	27	國井 伸二郎
幹事	30	邊春 祥宏	校内幹事	31	千代 絃之
幹事	31	坂本 知洋	顧問	-	櫻井 平
幹事	31	荒川 南	顧問	-	坂田 英一
			顧問	-	壁谷 恵

■平成30年度 常総学院高等学校同窓会予算書(案)
(令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

▼収入の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
1.会費	7,590,000	8,320,000	△730,000	
卒業生会費	690,000	750,000	△60,000	終身会費20名、会員30名
在校生会費	6,900,000	7,570,000	△670,000	終身会費50名、会員565名
2.雑収入	4,000	4,000	0	受取利息
3.前年度繰越金	71,707,938	70,617,919	1,090,019	
収入の部計	79,301,938	78,941,919	360,019	

▼支出の部 (単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
1.消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品等
2.通信運搬費	2,000,000	1,300,000	700,000	会報送料
3.印刷製本費	2,000,000	1,800,000	200,000	会報印刷代等
4.会議費	200,000	200,000	0	役員会時飲み物代等
5.旅費交通費	300,000	300,000	0	役員会時旅費
6.部活動補助費	3,500,000	3,500,000	0	硬式野球部他各部活動
7.記念品費	1,000,000	950,000	50,000	コサージュ、生徒手帳代
8.広報費	700,000	110,000	590,000	ホームページ作成料他
9.行事費	900,000	550,000	350,000	サージカルマスク代等
10.雑費	200,000	200,000	0	振込手数料等
11.次年度繰越金	68,401,938	69,931,919	1,529,981	
支出の部計	79,301,938	78,941,919	360,019	

※項目間の彼此流用することができる。

令和2年度予算について

令和2年度予算は、令和2年度の事業計画と平成31年度・令和元年の収支実績を勘案して編成しました。

- 収入の部
卒業生の入会金、会費565名、会員年会費50名を収納予定として計上しました。
- 支出の部
本年度の事業計画は、①第20号同窓会会報の発行②コロナ対策用マスク等寄贈③会員への同窓会会報郵送④各部活動への補助⑤卒業生・新入学生への記念品が主なものである。これに基づき予算を編成しました。

令和2年度 常総学院高等学校同窓会会務分担表(案)

担当	本部役員	学校	主な業務	担当	本部役員	学校	主な業務	
総務	副会長 泉 琢磨	岡田 慎一郎 中原 僚汰 山田 拓也 中根 弘貴	飯塚 康弘 仲野谷 宗治 櫻井 亮史	会議の招集・設営・進行 同窓会の総括的業務	副会長 伊沢 勝徳	酒井 昭子 野間口 修司 平井 修司 神野 智也 上原 拓也 小倉 明子 田村 江梨佳 乙高 優人 永井 泰仁 妹川 明美 藤野 百代 島倉 百代	青柳 隆雄 片山 章 田中 光恵 櫻井 直己	事務局と相互連携
経理	副会長 伊藤 哲也	塚本 勝則 櫻井 高美 猪瀬 高美 平澤 雅義	磯部 和弘 大海 聖賀	予算編成と執行・決算 諸会費等の徴収	副会長 入江 道雄	前川 信史 植田 美幸	本会会計の監査	
会報	副会長 山口 大次	中川 弘一郎 渡辺 裕次 伊藤 俊太郎 鈴木 由美子 菊池 亜希子 内田 大樹 高野 萌香 金子 佑太郎 堀切 風花 片岡 唯 横川 みなみ 邊春 祥宏 荒川 南 坂本 知洋	牧野 絵美 谷川 義宜 祐原 愛 松林 康徳 相澤 理沙 川越 まり 難波 千亜紀 萩原 奈緒 清和 潤 國井 伸二郎 佐藤 誠司 露田 佳耶 宮本 栗 柴山 紗矢香 堀越 早紀 千代 絃之	会報の編集・発行	監事	植田 美幸	前川 信史	

令和2年度 常総学院高等学校同窓会事業(案)

- 令和2年度 常総学院高等学校同窓会事業(案)
- 令和2年 4月 5日 第22回進級式・第38回入学式(入学生へ生徒手帳)
- 6日 第25回中学校入学式(入学生へ生徒手帳)
- 7日 常総学院へサージカルマスク寄贈(15,000枚)
- 28日 常総学院へ消毒用アルコール寄贈(72リットル、ポンプ15本)
- 11月 常友祭・同窓会企画「常総屋」
- 令和3年 3月 第20号同窓会会報発行
- 第36回高等学校卒業式(卒業生へコサージュ)

**職業観とともに、
論理的思考力とプレゼン能力を
育てている学校なんです**
探究フィールド制での活動や1分間スピーチなどなど、
いろいろな経験ができます

**入学してからの成績の伸びが
スゴい学校なんです**
大学通信
「2020年度私立中学校・高等学校受験年鑑（東京圏版）」より
いろいろな角度から「行きたい学校」を見つけよう！より
入学時偏差値に比べ、大学合格実績が高い **4位**
面倒見が良い **5位**
生徒や保護者に助めたい **11位**

**外国人教員による生きた英語教育を
行っている学校なんです**
英検準2級が中学3年生の**74.5%合格**
(令和元年度終了時点)しています

通学範囲が広い学校なんです
柏駅から荒川沖駅まで&南流山駅からつくば駅まで
約**30分**で到着します
茨城の県西地区や石岡・稲敷方面など11方面に
スクールバスが出ています

常総学院中学校

Joso Gakuin Junior High School 2021

中高一貫教育

- 医学探究フィールド
Medical Investigation Field
- 科学探究フィールド
Science Investigation Field
- 人文探究フィールド
Human Investigation Field

詳しくは、ホームページにてご確認ください。

常総学院 検索

<https://www.joso.ac.jp>

〒300-0849 茨城県土浦市中村西根 1010 番地 TEL 029-842-0708(代) URL <https://www.joso.ac.jp/junior>

35期生の同窓生の皆様へ

35期同窓会開催に向けてのお願い

現在、35期同窓会学年幹事を中心に、『(仮)成人を祝う会』の準備を進めています。つきましては、後日、会同窓生の皆様に会場・日時・参加の有無の連絡をSNSや同窓会HP等を利用してお伝えするために、皆様のメールアドレスをお教え頂きたいです。なお、以前にクラス幹事よりLINEでgoogleformsのアドレス回収用アンケートが回ってきたかと思えます。それに回答された方は今回の回答はされなくても構いません。今後、同窓生の皆様との繋がりを広げていくためにもぜひともご協力をお願いします。

なお、何かご意見・ご質問等ありましたら、皆様が所属されたクラスの代表幹事までお申し出ください。

35期生学年幹事代表 関口 優飛 仲田 日向子

<https://bit.ly/3bvlBeE>



常総学院高等学校

CHALLENGE JOSO!



一人ひとりの目標に応える
魅力的なコース制

特進選抜コース

Ex(エクセレント)クラス

東京大学ならびに医学部医学科、および早慶上智などの超難関大学合格を目指します。

特進選抜コース

旧帝大をはじめとする難関国立大学や国公立大学への合格を目指します。

進学選抜コース

(プログレス)

GTMarchなどの難関私立大学や国立大学への合格を目指します。

進学選抜コース

(フロンティア)

有名大学への進学を目指します。

◆お問い合わせ◆TEL:029-842-8771(代)
(入試広報部) 〒300-0849 茨城県土浦市中村西根 1010 番地
URL <https://www.joso.ac.jp/>

編集後記

常総学院高等学校は、今年度創立三十八年目、常総学院中学校は創立二十五周年を迎えました。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、始業式・入学式早々の休校や、様々な大会・行事が中止になる等、在校生にとっては「我慢の年」となったように思います。そんな中同窓会の皆様より、マスクや消毒液、更にはサーキュレーター、寄贈など、あたたかいご支援をいただき、在校生はニューノーマルを意識した生活を送ることができております。教職員一同、心より感謝申し上げます。

一方で今年度は、本校のICT環境の整備において変革の年となりました。休校期間中の学習サポートとしてのClassiやGoogle Classroomの活用、C棟全教室へのプロジェクト配備、更には来年度の「二人一台Chromebook」に対する検討等、急速に整備が進んでおります。私自身、本校に教員として在籍して一年足らずではありますが、高校生当時と比べ、環境の変化に驚くことが多々あります。「最先端の授業を受けるなら常総学院！」と、会員の皆様のみならず地域の皆様にも思っていたような学校であり続ける様、これからも「教員として尽力していきたい」と思います。

さて、皆様のお力添えのおかげで、今年も無事同窓会会報第二十号を発行することができました。今年度は、大プロジェクトとして「同窓会ホームページ」の開設準備を進めております。皆様により興味を持っていただける様掲載するコンテンツについて検討を重ねております。編集部では、ホームページや会報誌にご協力いただける方を随時募集しております。ご協力いただける方は、本校までご連絡頂ければ幸いです。『密』を避けなければならぬ不安の中ではありますが、会報誌やホームページを通じ、会員の皆様の中での繋がりが広がっていく様願っております。

今後とも、御理解・御協力の程よろしく
お願い致します。同時に皆様方のますますの
御活躍をお祈り致します。

同窓会会報担当

柴山 紗矢香
千代 紘之
編集委員一同